

1 自己評価及び外部評価票

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2070800327		
法人名	医療法人 柳泉会		
事業所名	グル-ポホ-ム柳橋		
所在地	小諸市諸407		
自己評価作成日	平成21年10月22日	評価結果市町村受理日	平成22年3月26日

事業所の基本情報は、公表センターで閲覧してください(このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://aaa.nsyakyo.or.jp/kaigosip/infomationPublic.do?JCD=2070800327&SCD=320
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人環境・福祉事業評価センター
所在地	長野県長野市南高田2-5-16
訪問調査日	平成21年11月16日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

<p>家庭的雰囲気作り(菜園12種栽培、主に収穫を中心に参加して頂く他、ブルーベリー25株栽培ブルーベリー狩りを楽しまれる。柿3本、梅3本あり、つるし柿を皆で加工、適時に皆で賞味する。) 尊厳の尊重(トイレカーテンの工夫、拘束しない、丁寧語を常に心がける。プライバシー尊重。) 食事は栄養を心がけ入居者の好みを重視する。 近所を散歩するなど外出を心がけている。又、ゲームなどのレクリエーションや、お勝手の手伝いなど参加して頂く。 生ゴミコンポスター5基設置し、生ゴミの堆肥化を実施している。</p>

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

<p>浅間山麓のぶどう畑が広がる田園地帯の南斜面の中、洒落た木のぬくもりのある2階建ての建物が見える。全室南向き8.5畳の18室の個室を備えている。また南側に広い庭があり、ブルーベリー、柿等が植えられており自然豊かな環境にある。コンポストにより生ごみを肥料化することで環境にやさしい活動を意識している。「人としての尊厳を重視する」「自立支援」「プライバシーの尊重」「自由な生活をサポ-ト」「自由な生活をサポ-ト」「家庭的な楽しい雰囲気の中で役割を持つ」を理念にサ-ビスを実践している。医療法人柳泉会の脳神経外科を中心に老人保健施設などの介護関連のサ-ビスとネットワ-クで結ばれている。人の尊厳には特に配慮しており、接遇委員会では言葉使いに気をつけた活動を行っている。利用者調査からは「家庭的で穏やかな雰囲気が良い」などのコメントが多く利用者の表情も穏やかで明るい。</p>
--

サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) 項目 1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します。ユニットが複数ある場合は、ユニットごとに作成してください。

ユニット名(第1ユニット)		項目	取り組みの成果 (該当する箇所を印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を印で囲むこと)
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目: 23, 24, 25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目: 9, 10, 19)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目: 2, 20)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目: 18, 38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目: 4)	65	大いに増えている 少しずつ増えている あまり増えていない 全くいない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目: 38)	66	職員は、活き活きと働いている (11, 12)	66	ほぼ全ての職員が 職員の2/3くらいが 職員の1/3くらいが ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目: 36, 37)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	67	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目: 49)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	68	ほぼ全ての家族等が 家族等の2/3くらいが 家族等の1/3くらいが ほとんどできていない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目: 30, 31)				
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目: 28)				

.サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) 項目 1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します			
ユニット名(第2ユニット)			
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を印で囲むこと)
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目:9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	66	職員は、活き活きと働いている (11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目:28)		